

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成29年>>

<週報> 第2週 (平成29年1月9日～1月15日)

発行日：平成29年1月18日

<月報> 12月 (平成28年12月1日～12月31日)

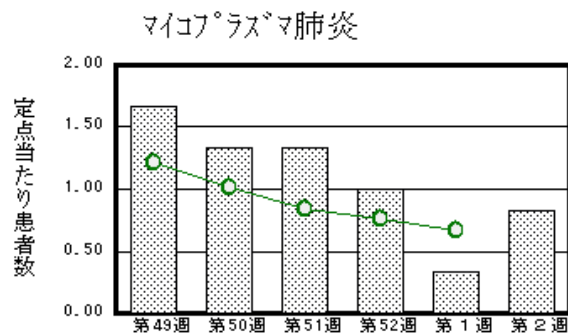
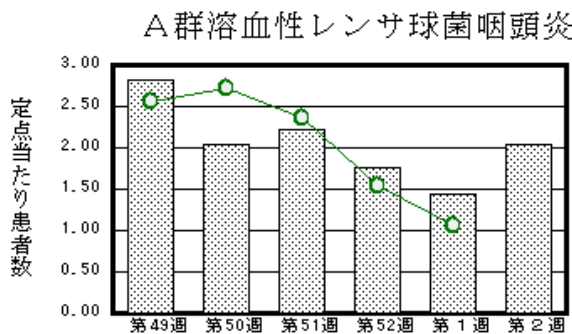
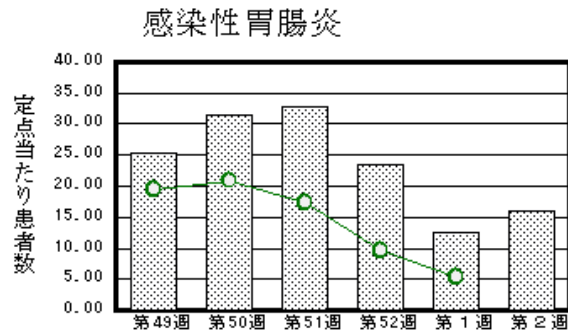
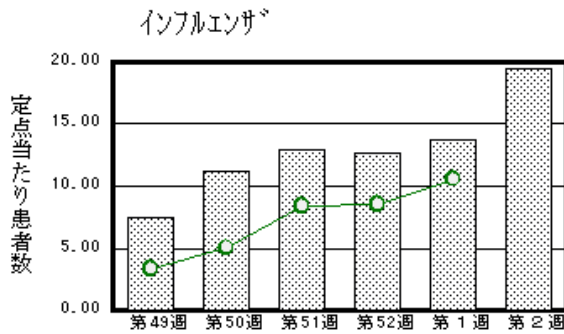
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ624名(19.50名) ②感染性胃腸炎353名(16.05名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎45名(2.05名) ④マイコプラズマ肺炎5名(0.83名) ⑤咽頭結膜熱9名(0.41名) ⑥流行性耳下腺炎9名(0.41名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(624名) ②感染性胃腸炎(353名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(45名) ④咽頭結膜熱(9名) ⑤流行性耳下腺炎(9名)
- 【インフルエンザ】報告数は624名です。定点当たり報告数は増加しました(13.69名→19.50名)。地域別にみると、福井地区25.27名、丹南地区23.63名、坂井地区15.00名、二州地区14.50名、若狭地区10.67名、奥越地区7.33名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は353名です。定点当たり報告数は増加しました(12.45名→16.05名)。地域別にみると、二州地区26.67名、福井地区19.57名、丹南地区18.00名、坂井地区12.67名、奥越地区2.50名、若狭地区1.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は45名です。定点当たり報告数は増加しました(1.45名→2.05名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、丹南地区3.20名、二州地区1.33名、福井地区1.00名、若狭地区1.00名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【マイコプラズマ肺炎】報告数は5名です。定点当たり報告数は増加しました(0.33名→0.83名)。地域別にみると、丹南地区3.00名、福井地区1.00名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点 2016年第51週号(12月19日～12月25日)第52週号(12月26日～1月1日)要点

発生動向総覧	<第51・52週>インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いている/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<p>◆病原体情報</p> <p><速報記事>(12/28更新)茨城県と川崎市における2016/17シーズンに検出されたヒトノロウイルスII.P16-GII.2の分子疫学/冷凍メンチによる腸管出血性大腸菌O157 VT2の食中毒検査について</p> <p>◆海外感染症情報</p> <p>ジカウイルス感染症の発生状況について/ジカウイルス感染症の発生状況(更新46)/コレラの発生-イエメン(更新8)/鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況/パキスタンにおけるポリオ流行の総括(2016)/世界のインフルエンザ流行について(更新25)/コレラの発生-イエメン(更新7)/ジカウイルス感染症の発生状況(更新45)/鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(更新13)</p>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核5名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 播種性クリプトコックス症1名、侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成29年 第2週 平成29年1月9日(月)～平成29年1月15日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(1週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	278 25.27	45 15.00	22 7.33	189 23.63	58 14.50	32 10.67	624 19.50	438 13.69	52082 10.58
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症			2 1.00	3 0.60	2 0.67		7 0.32	8 0.36	1399 0.45
	咽頭結膜熱		2 0.67		6 1.20	1 0.33		9 0.41	9 0.41	978 0.31
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7 1.00	1 0.33	15 7.50	16 3.20	4 1.33	2 1.00	45 2.05	32 1.45	3316 1.06
	感染性胃腸炎	137 19.57	38 12.67	5 2.50	90 18.00	80 26.67	3 1.50	353 16.05	274 12.45	16671 5.31
	水痘		3 1.00		2 0.40	1 0.33		6 0.27	16 0.73	1781 0.57
	手足口病						1 0.50	1 0.05	1 0.05	515 0.16
	伝染性紅斑				1 0.20			1 0.05		280 0.09
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	1 0.50	2 0.40	1 0.33		7 0.32	4 0.18	820 0.26
	百日咳	1 0.14						1 0.05		18 0.01
	ヘルパンギーナ									80 0.03
	流行性耳下腺炎	8 1.14	1 0.33					9 0.41	12 0.55	2608 0.83
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			5 0.01
	流行性角結膜炎									397 0.58
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.01
	無菌性髄膜炎			1 1.00				1 0.17		16 0.03
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00			3 3.00			5 0.83	2 0.33	315 0.67
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									3 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									23 0.05
	インフルエンザ(入院患者数)	10 5.00						10 1.67	7 1.17	718 1.54

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成29年第2週 平成29年1月9日(月)～平成29年1月15日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	3	～5ヶ月	2							1				～5ヶ月									1
～11ヶ月	7	～11ヶ月	3	2		7	1			2				～11ヶ月									
1歳	33	1歳	1	5		38		1		3				1歳									1
2歳	26	2歳		2	3	39	2			1			4	2歳									2
3歳	34	3歳	1		4	40	2							3歳									
4歳	32	4歳			6	46							1	4歳					1				
5歳	24	5歳			5	43	1		1					5歳									
6歳	18	6歳			9	43							2	6歳					1				
7歳	26	7歳			3	16								7歳					1				
8歳	19	8歳			4	23								8歳									
9歳	22	9歳			3	9								9歳									
10～14歳	78	10～14歳			4	27							1	10～14歳					1				1
15～19歳	43	15～19歳			1	4							1	15～19歳									
20～29歳	64	20歳以上			3	18					1			20～29歳					1				
30～39歳	57													30～39歳				1					
40～49歳	45													40～49歳									
50～59歳	34													50～59歳									
60～69歳	25													60～69歳									1
70～79歳	15													70歳以上									4
80歳以上	19																						
合計	624	合計	7	9	45	353	6	1	1	7	1		9	合計				1	5				10
前期計	438	前期計	8	9	32	274	16	1		4			12	前期計					2				7
当期間/前期	1.42	当期間/前期	0.88	1	1.41	1.29	0.38	1	***	1.75	***	***	0.75	当期間/前期	***	***	***	***	2.5	***			1.43
増減数	186	増減数	-1		13	79	-10		1	3	1		-3	増減数				1	3				3

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成28年12月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2				4						4	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	1			4					1	4	6	11	5	1	17
前期計	5		4	1	3	1		1		3	7	6	12	3		15
当期間/前期		***			1.33			***		***	0.33	0.57	0.92	1.67	***	1.13
増減数		1	-4	-1	1	-1		-1		-2	-3		-1	2	1	2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2				2.00						2.00	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1	1.00								1.00		1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20			0.80					0.20	0.80	6	1.83	0.83	0.17	2.83
全国12月	983	0.98	0.98	0.31	0.46	0.26	0.16	0.49	0.13	2.04	1.73	475	2.77	0.35	0.04	3.16

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳～4歳														2		2
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳		1								1				1		1
25歳～29歳																
30歳～34歳													1			1
35歳～39歳													1			1
40歳～44歳					1						1			1		1
45歳～49歳					1						1					
50歳～54歳																
55歳～59歳															1	1
60歳～64歳																
65歳～69歳					1						1		1			1
70歳以上					1						1		7	1		8
合計		1			4					1	4		11	5	1	17
前期計			4	1	3	1		1		3	7		12	3		15
当期間/前期		***			1.33			***		***	0.33	0.57	0.92	1.67	***	1.13
増減数		1	-4	-1	1	-1		-1		-2	-3		-1	2	1	2

***は前期計が"0"のとき